

富士見ヶ丘



礼文小



2学期を振り返って～礼小っ子たちの「輝き」から

礼文町立礼文小学校 校長 深澤 徹

いよいよ今日で2学期が終了します。「礼小っ子44名、一人ひとりに自ら学ぶ意欲・喜び、豊かでたくましい心を、みんなの力あわせで創造する学校」の重点目標に基づき、輝く礼小っ子育ちに取り組んできました。おかげ様で保護者・地域の方々のご協力のもと、子どもたちは生き生き元気に活躍する2学期を過ごすことができました。この場をお借りして、感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて、2学期を振り返ると、子どもたちの様々な輝きがありました。一つ目は、学力面での輝きです。日々の授業の頑張りはもちろんのこと、毎日取り組んでいる「礼文検定」での素晴らしい挑戦と輝きがありました。本校では、月～水及び金曜日は、基礎学力養成問題集での検定練習日。木曜日は、練習した成果を発揮する検定日(テスト)になっています。この2学期で、多くの礼小っ子が学年全てのブロック完全制覇を成し遂げました。子どもたちの毎日の積み重ねが大きな成果となって表れていました。

二つ目は、心体面での輝きです。礼文小学校の校風「思いやり」を大事にしたポカポカ言葉「ありがとうの心」を、学級の中でたくさん見ることができました。行事等では発表までの過程で起こる様々な葛藤をクラスみんなの話し合っ乗り越え、本番を迎えられました。子どもたちの心の面の成長を感じるとともに大きな輝きへとつながりました。

次は3学期、新しい校舎での学びとなり、礼文小の教育もいよいよ最終段階へと進みます。次の学年へあがるため、一つ一つの取組を大切に、一人ひとりの挑戦する心、やり遂げる達成感をもたせて、さらに大きな自信を育てていきたいと考えています。これからもたくさんの激励をお願いします。

明日から子どもたちが待ちに待った冬休みに入ります。子どもたちには、終業式で「冬休みは元気いっぱいの生活をしよう!」という話をしました。寒いので家の中に閉じこもり、ゲームばかりの生活になってしまったり、お正月を挟むことから不規則な生活リズムになりがちですが、ぜひ外で体を動かすことや、「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを維持することを心がけさせて、元気で有意義な時間を過ごしてほしいと願っています。1月18日の始業式に元気いっぱいの礼小っ子たちに会えることを楽しみにしています。

校舎大規模改造工事終了

礼文小学校校舎大規模改造工事が令和3年12月20日で終了します。1年以上にわたって行われた工事で、体育館を間仕切りした仮設教室で生活し、体育や音楽などの一部教科では香深中学校を借りて授業を行いました。3学期より新校舎での学校生活が始まります。



児童会活動～思いやり・学校生活の向上

児童会では選挙時の公約に基づき、様々な取組をしています。

「思いやりの木」

～日常の感謝の気持ちを葉っぱに書く

「あいさつ運動」

～朝に元気なあいさつを交わす

「ポスターコンクール」

～学校生活向上のポスター作成

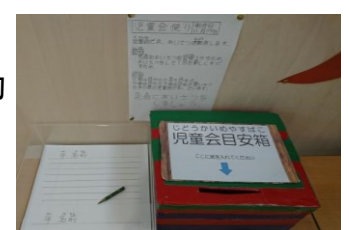
「廊下歩行点検」

～正しい廊下歩行

「児童会目安箱」

～過ごしやすい学校に向けた意見集約

児童会を中心とした子どもたちの力で、楽しく、思いやりにあふれる学校づくりに取り組んでいます。



第2回縄跳び選手権～体力づくりの成果を競う

12月23日(木)、第2回縄跳び選手権を開催しました。

この取組は、体力づくりとして年間を通して取り組んでいる業間体育(ハチヨコタイム)の成果の場とし、年2回設けられています。

子どもたちは、5分間跳び続けることを目標に懸命に取り組み、今まで培った体力づくりの成果を競っていました。

(結果は、1月の学校だよりにてお知らせします)



P T A 行事部主催「スポーツレク」

12月5日(日)、P T A 行事部主催「スポーツレク」を開催しました。昨年度は、コロナ禍で中止となったため、2年ぶりの開催となります。

当日は、学年ごとにチームを組み、ミニバレーボールを行い、親睦・交流を図りました。

先月の親子映画鑑賞会に続き、「できる事業を工夫して行う」方針のもと、P T A 事業を行っています。担当のP T A 行事部員の方々に感謝いたします。



【礼小ニコニコチャレンジ2021】 5 P T A 活動・学年懇談の充実

本校では、子育てにおける様々な学び合いを積極的に企画しながら協働できる関係と「卒業までにミニツケルンジャー」を共有し、子育てにおいて一歩進んだ親育ち、教師育ちを目指しています。

□「卒業までにミニツケルンジャー」～小・中9年間で身に付けさせたい力を共有

□本校における育てたい資質能力と「卒業までにミニツケルンジャー」の関連

- 「学習を支える力」
- 「人と関わる力」
- 「健康安全に生きる力」

□P T A 活動

今年度テーマ「できる事業を工夫して行う」

行事部：親子映画鑑賞会(11月2日)

研修部：スポーツレク(12月5日)

□学年懇談：年間4回実施

□保護者個人面談：今年度、10月25日～29日実施



親子映画鑑賞会



スポーツレク



卒業までに
ミニツケルンジャー

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

相談窓口をお知らせします。
悩みがあれば、一人で抱え込まずに相談してください。

**子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ**

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください

●来所相談
(10～18時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目 運行別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL: <http://www.dokyo.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

主な相談窓口(北海道)				
名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、LGBT、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれないなど、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちばやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891	平日10:00～20:00 (土日祝、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。

1月 行事予定

- 1日(土) 元日(祝日) 学校閉庁日(～3日)
- 10日(月) 成人の日(祝日)
- 18日(火) 始業式(全学年14:40下校)
- 19日(水) 集団登校日/交通安全街頭指導 委員会(4～6年)
生活リズム調べ③(～23日)
- 20日(木) 職員会議
- 27日(木) 新入生体験入学/入学説明会
- 28日(金) 香深地区小中連携研究会(全学年14:40下校)
- 29日(土) 理科実験教室
- 31日(月) 委員会(4～6年)

【お知らせ：スキー授業について】

- 3学期よりスキー授業が始まります。
- 日程及び持物は、学級通信にてご確認ください。
- スキー置き場は、12月25日より開放します。

【フッ化物洗口】 毎週火・木曜日

【礼文検定試験】 毎週木曜日

【ハチヨコタイム】 毎週火曜日(5分間走)・木曜日(縄跳び)

【けん玉検定】 中休みに実施

【ALT来校日】 月曜日(3・4年/5年/6年)・木曜日(5年/6年)